

平成29年10月27日

## 役員会議事録

目的：10月25日に開催された役員会を受け、10月27日に学校側校長、副校長、金子雅彦教諭及び、会側山井、弓林による会談が行われた。会談の内容の報告を行う。

### 審議事項：

- ・会談の内容の報告
- ・SSH 継続の為の卒業生アンケートの実施、及び、協力について

### 会談の内容の報告：

10月25日に開催された役員会議事録に沿って議論が行われた：

Q1. SSH の目的？（SSH 報告書に書ける"成果"の定義とは？）

A1. 地域還元、研究活動、卒業生動向（進学状況、研究者、技術者としての活躍）、高大連携、海外活動等を含む

Q2. SSH の報告書の提出はいつか？（来年度以降、SSH 継続の為に、いつまでの活動が必要か？）

A2. 11月9日に説明会が行われ、予想では、その1ヶ月程度後に報告書の提出が行われる。

Q3. SSH から外れてしまった場合、再採用は容易か？

A3. SSH の継続はそれ自体が難しく、また、再採用の例も少なくない。

Q4. SSH 事業として、同窓会がスポンサー（人材的、金銭的）となって、『研究会』の運営、『短期集中』での講演、『課題研究』での協力、その他研究の為の協力等、可能か？

A4. 基本的に全ての内容について同意する。しっかりと準備し、実行されることを望む。

Q5. 卒業生アンケートを会側でも収集する用意がある（質問項目、提出先メールアドレスのみあれば、ホームページ、SNS 上で公開し、収集することが出来る。）。

A5. 略（下記項目参照）

### SSH 継続の為の卒業生アンケートの実施、及び、協力について：

（学校側）提案：SSH 継続の為の卒業生アンケートを行いたい。特に、11月初めに紙ベースで卒業生住所へ送付を行いたい。その為の通信費の負担をお願いしたい。

- ・内容：SSH 継続の為の近況調査
- ・対象：(SSH 事業開始以降の卒業生)7期生以降（約1600人）
- ・通信費見積り（概算）：1600人×100円（封筒切手代）×2回（往復分）=32万円

結果：承認（注：予算案に無い支出の決定であるが、内容に問題がなく、かつ、急を要していた為、役員会で判断し、支出を決定した。）